



カタール、LNG 生産能力 7,700 万トン／年を達成

カタール政府が 2010 年末を期限に目標としてきた国内 LNG 生産能力 7,700 万トン／年を達成し、12 月 13 日、生産施設があるラスラファン工業都市で記念式典が開催された。

式典には LNG 輸出先 23 カ国を含む国内外から政府／産業界の要人をはじめ、芸術、メディア、エンターテインメント及びスポーツ界を代表する著名人約 1,200 人が出席。アティーヤ第二副首相兼エネルギー産業相は、「カタールが世界への LNG 供給国として一層重要な国家となったことに関し、ハマド首長及び国民の皆様には祝福の意を表したい」と述べた。同相はまた、僅か 14 年でゼロから 7,700 万トン／年の生産能力を実現したことに触れ、世界 LNG 市場の革新者としての立場を強調した。

カタールは 1996 年に LNG 生産を開始。同国北部沖合に位置する世界最大規模のノースフィールド・ガス田を供給源としてカタールガス／ラスガス LNG プロジェクトを推進している。最近では 11 月末にカタールガス 3 プロジェクト（トレイン 6、生産能力 780 万トン／年）が LNG の出荷を開始したほか、カタールガス 4 プロジェクトのトレイン 7（生産能力 780 万トン／年）も 12 月中に生産開始を予定しており、メガトレイン（生産能力 780 万トン）6 基を含む 14 基の液化トレインを擁する世界最大の LNG 生産国／輸出国となっている。【北川】

プロジェクト名称		トレイン	操業開始時期	生産能力 (百万トン／年)	参画企業・ 権益保有比率 (%)	主な供給先
カタールガス	カタールガス 1	トレイン 1	1996 年 9 月	3.3	QP65、エクソンモービル 10、 トータル 10、三井物産 7.5、 丸紅 7.5	日本、スペイン
		トレイン 2	1997 年 1 月	3.3		
		トレイン 3	1998 年 6 月	3.3		
	カタールガス 2	トレイン 4	2009 年 3 月	7.8	QP70、エクソンモービル 30	英国、欧州、アジア
		トレイン 5	2009 年 9 月	7.8		
	カタールガス 3	トレイン 6	2010 年 11 月	7.8	QP68.5、コノフィリップス 30、 三井物産 1.5	米国
	カタールガス 4	トレイン 7	2010 年内予定	7.8	QP70、シェル 30	米国、アジア、欧州
ラスガス	ラスガス 1	トレイン 1	1999 年 8 月	3.3	QP63、エクソンモービル 25、 KORAS * 5、伊藤忠 4、 エルエヌジー・ジャパン 3	韓国
		トレイン 2	1999 年 8 月	3.3		
	ラスガス 2	トレイン 3	2004 年 2 月	4.7	QP70、エクソンモービル 30	インド
		トレイン 4	2005 年 8 月	4.7		欧州
		トレイン 5	2006 年 11 月	4.7		欧州、アジア
	ラスガス 3	トレイン 6	2009 年 7 月	7.8		北米、欧州、アジア
		トレイン 7	2010 年 2 月	7.8		

*KORAS・・・KOGAS／サムスン／現代／SK エナジー／LG／大成産業／ハンファの韓国企業 7 社で構成。

(カタール国営石油会社 (QP) /カタールガス・オペレーティング・カンパニー/ラスガス・プレスリリース、LNG Journal、Bloomberg、日本経済新聞 12 月 13 - 14 日)

※ 関連記事

第 991 号「カタールガス 3 が LNG を初出荷」

第 988 号「カタールガス 3 プロジェクトが生産開始」